

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

予算執行は、予算管理を意識して取り組んだ。館運営については、子供が主体的に活動できるよう、「こども会議」を充実させ、意見を取り入れた活動を行った。乳幼児親子、園児親子、小学生、中学生各世代にとって過ごしやすい居場所となるよう遊具や書架の買入を行った。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	個人情報保護や労働環境等の体制は整っている。危機管理に関しては、緊急時対応マニュアルに基づき、様々な状況を想定した訓練を実施している。新型コロナ感染防止対策を講じつつ、区と連絡調整を行い適切に運営している。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	適正な職員配置を行い、施設の運営を行っている。施設の利用者には、新型コロナ感染防止対策について適切に周知を行っていた。地域との連携・協力についても、物品の貸出を行った。関係機関へも児童館たよりを配布するなどして周知を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の点検を定期的に行い、危険箇所を速やかに把握し修繕を実施することにより、適切に維持管理を行っている。また、通常の清掃に加え、新型コロナ感染防止対策についても入念に行っている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	館への意見や要望を受け付ける体制を整備し、その後の運営に反映させている。小学生が主体的に活動できる機会の提供を行った。地域の方々や関係機関に協力いただき安全マップを作成するなど、地域との関係づくりに努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	児童館全体の事業としては予算内で執行されている。全館共通での物品購入や業務委託契約、地域の方々からの資材提供を受けてることで経費節減に取り組んだ。一方、予算科目間の流用がみられるため、予算積算の精度向上の必要がある。
(6) 優れた取り組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<p>良好</p> <p>(98 / 110点)</p>	<p>【所見】</p> <p>子供が主体的に活動できる機会の充実を図り、安全・安心に利用できる環境づくりに取り組んでいる。また、地域の方や関係機関に協力いただき安全マップを作成する等、地域との連携を深めており、全体として良好な運営が行われている。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>予算内の執行が行われているが、予算科目間での流用がみられた。予算積算の精度向上に努める必要がある。</p>
--------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------